

川崎正論の会 第七回講演会

演題

「全体主義社会を考える」
～歴史教科書編纂と共産主義国家の生活体験から～

講師

松井 嘉和先生（大阪国際大学名誉教授）



日時

令和3年7月3日（土）午後2時～4時
（受付開始午後1時40分・事前予約不要）

会場

ミューザ川崎 4階研修室 1・2・3（平時定員90）
※JR川崎駅を出て西口歩行者デッキ徒歩3分

会費

無料（但し資料代として1000円・学生無料）

主催

川崎正論の会
会長 酒井信彦（元東京大学史料編纂所教授）

後援

教育を良くする神奈川県民の会
日本世論の会神奈川県支部

講師略歴

松井 嘉和（まつい・よしかず）先生

昭和21年 東京生れ

44年 東京外国語大学インドシナ語学科（タイ語専攻）卒業
その後國學院大學大学院文学研究科神道学専攻に入学

52年 博士課程単位取得

この間、49～51年 ワルシャワ大学歴史学研究所研究生として
コタンスキー教授の『古事記』ポーランド語訳に協力

53～57年 ルーマニア・ブカレスト大学言語文学部東洋言語学科客員講師

59～62年 タイ・カセサート大学人文学部現代言語学科客員講師

平成4年 大阪国際大学助教授

13～17年 皇宮警察学校委嘱講師

19～27年 大阪国際大学国際コミュニケーション学部教授

【主な著作】（共著を含む）『外国人から見た日本語』平成5年 1993

『タイにおける日本語教育－その基盤と生成と発展』錦正社、平成11年 1999

『東欧の日本語教育、日本研究』大阪国際大学 2003

『中欧諸国の日本人と日本語』大阪国際大学 平成20年 2008

『世界の『古事記』と神国日本』神社新報社 令和三年

その他、多数の著書・論文あり。

☆注意事項

武漢ウィルス感染拡大防止のため
ご協力をお願いいたします。

お問い合わせ先

〇八〇九二八七二八二八 亀澤まで